

# 「きよす防災フェスタ」に参加しました

令和7年9月6日（土）、東海豪雨から25年の節目に、当時避難所にもなっていたにしび創造センターで開催された「きよす防災フェスタ」に出展しました。

当協会ブースでは、伊勢湾台風A1語り部や浸水VR体験、ペットボトルを使った竜巻実験や雲をつくる実験、防災啓発冊子や大雨にソナエルピクトのマグネットシートの配布を行いました。東海豪雨から25年を特集した冊子は、あっという間に配布部数がなくなってしまいました。

浸水VR体験では、名古屋駅の浸水を選択される方が多く、「東海豪雨の時、4歳でした」、「自宅が川の近くにあるので心配です」とお話し頂きました。

また、オープニングでは、大型紙芝居「忘れない！東海豪雨」が清須市立西枇杷島中学校の生徒によって上演されました。美術部とパソコン部が中心となって、10年前に地域の人と一緒に作り、現在まで小学校を中心に語り伝えているそうです。

今後も地域防災力向上のため、多様な機関と連携した取り組みを進めてまいります。



大型紙芝居「忘れない！東海豪雨」